

事業報告

平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日まで

1. 海外の医療・看護関係者の育成・支援事業

日本の医療機関への従事を目指すアジア諸国の医療・看護関係者に対して、資格試験合格のために必要な教育を実施するほか、必要経費の援助を行うことにより、アジア各国出身者による日本の医療・看護技術の習得と、医療・看護従事者不足の解消を通じた国内の医療・看護体制の整備を促進する。

平成 30 年度は、日本の看護師国家試験を受験して不合格となったインドネシア人を対象とし、以下の要領にて彼らが再度来日して看護師試験・准看護師試験を受験するための各種費用の援助と、日本語および看護の専門教育など合格のために必要な各種教育の支援を実施した。

【対象者】

EPA に基づく看護師候補者の受け入れ制度を利用して、日本の看護師国家試験を受験し、不合格となったインドネシア人で、再度受験を希望する者

【募集人数/受入実績/合格実績（H30 年 2 月受験）】

5 名程度/3 名/0 名

【募集人数/受入実績（H31 年 2 月受験）】

5 名程度/3 名

【募集方法】

当法人ホームページへの情報掲載、インドネシア現地駐在員を通じた案内告知、インドネシアにおいて開催する説明会など

【選考方法及びスケジュール】

- a. インドネシアにおいて応募者の日本語能力と看護知識を測る選考試験を実施（H30.7/29）
- b. インドネシアにおいて看護師国家試験の模擬試験を実施（H30.10/21）
- c. 選考委員会による選考（H30.10/30）

【支援内容及びスケジュール】

- a. インドネシア国内での日本語および看護学教育の実施（H30.4/21～H31.2/9）
- b. 日本への渡航費、海外旅行保険料の助成（H31.2 月）
- c. 日本での看護師試験対策教育の実施（H31.2/12～2/16）
- d. 受験までの日本の住居の提供、生活費の助成等（H31.2 月）
- e. インドネシアへの帰国の渡航費の助成（H31.2 月）

2. 国内の医療・看護関係者による海外における医療活動の支援事業

アジア諸国における医療実務への従事を希望する日本人医療関係者に対して、語学教育の実施や現地の医療実情の情報提供などの必要な支援を行うことにより、日本の医療技術の移転とアジアの医療水準の向上を促進する。

平成30年度は、実施なし。

3. 医療・看護における国際協力の必要性についての普及啓発活動

日本及びアジアにおける医療現場の実態と問題点、国際医療連携の現状などについての理解を深めることをテーマとした講演会を開催し、医療・看護の分野における国際協力の必要性についての理解を促進する。

平成30年度は、以下の要領にて、日本において研修会等を実施し、この中で前述1.の当法人事業の案内・告知も行ったほか、学会に参加して研究発表を実施した。

【実施概要】

a. 講演会 EPA 看護師・介護福祉士候補者への講義 (H30.5/22)

主催：国際交流基金

演題：「EPA 看護師・介護福祉士候補者の皆さんへのメッセージ」

講師：小笠原広実（保健師・看護師）

会場：インドネシア教育文化省研修施設

参加者数：330名程度

言語：インドネシア語

b. 研究発表：第6回パジャジャラン大学国際看護学会 (H 30.5/23～5/24)

主催：パジャジャラン大学看護学部

会場：EL Royale Hotel Bandung（インドネシア国）

演題：「インドネシア人看護師にとって“日本の地域包括ケアシステム”の理解困難内容の分析」

演者：小笠原広実（保健師・看護師）、野崎真奈美（大学教授）

参加者数：300名程度

言語：英語

c. 研究発表：第2回ジョイント国際学会 (H30.7/18)

主催：クディリ県内看護大学合同（インドネシア国）

演題：「来日医療労働者の準備におけるEPA（経済連携協定）の役割」

演者：小笠原広実（保健師・看護師）

会場：Hall Grand Surya Hotel Kediri（インドネシア国）

参加者数：300名程度

言語：インドネシア語

d. 研究発表：第 38 回日本看護科学学会学術集会（H 30.12/15～12/16）

主催：日本看護科学学会

会場：ひめぎんホール

演題：「インドネシアに帰国した EPA 看護師候補者の看護の役割意識の変化
-来日経験のない看護師の意識との比較-

演者：小笠原広実（保健師・看護師）

参加者数：3,000 名程度

言語：日本語

4. 各団体への協力依頼

普及活動のため当会に賛同していただける学会ならびに企業とタイアップすることにより事業活動の円滑を促した。

以上